

キャラクター名  
狩田 威人 (かりた いひと)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	高校生
	モルフェウス					
オプション			年齢	17歳	性別	男
覚醒	渴望	衝動	殺戮	初期侵食率	35 %	
出自	複数の兄弟姉妹がいる	経験	殺傷	邂逅	殺意	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	2	0	0			2	行動値	9
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	9
精神	0	1	0			1	戦闘移動	14
社会	2	0	0			2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ナイフ	白兵	2r-1	0	2		
ナイフ(射撃)	射撃	4r-1	0	2		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
申し子	P	N		
白銀明日香	P 庇護	N 不快感		
解放者	P 執着	N 無関心		
"天衣無縫"山岸 真衣	P 連帯感	N 無関心		
"二代目"アン・フォッグ・ファンク	P 連帯感	N 無関心		
"秋波絶刃"秋霧 彩佳	P 好奇心	N 無関心		
ミサイル	P 好奇心	N 無関心		

最大財産P: 4    残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト: Mo	2	2						
効果:								
砂の加護	5	3	オート	視界	単体	自動		
効果: 対象が判定を行う直前に使用する。その判定のダイスを+[Lv+1]個する。このエフェクトは1ラウンドに1回まで使用できる。								
砂塵霊	5	3	オート	視界	単体	自動	リミット	
効果: 前提条件: 《砂の加護》。《砂の加護》と同時に使用する。《砂の加護》を使用した対象がそのメインプロセスで行う攻撃の攻撃力を+[Lv*4]する。								
ペネトレイト	1	3	メジャー	武器		白兵射撃		
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃では、対象の装甲値を無視してダメージを算出する。ただし、このエフェクトを組み合わせた判定のダイスを-1個する。								
ソードマスター	3	3	セットアップ	至近	単体	自動		
効果: 効果の対象は装備している武器ひとつを選択すること。そのラウンドの間、対象が行う選択した武器による攻撃の達成値を+[Lv*3]する。								
セレリティ	1	5	メジャー	至近	自身	自動		
効果: 即座にあなたは2回メジャーアクションを行う。ただし、このエフェクトを使用したメインプロセス終了時に、あなたはHPを[10-Lv]点失う。このエフェクトは1シナリオに1回まで使用できる。								
万能器具	1							
効果: 日用品を作る								
無上厨师	1							
効果: よく知っている料理を作る								
壁抜け	1							
効果: 障害物無視								
テクスチャーチェンジ	1							
効果: 物体の姿形を変える								
効果:								
効果:								
効果:								

UGNに協力するイリーガル。モルフェウスのピュアブリードで、ナイフを使った戦闘を得意とする。オーヴァードに覚醒したのは最近だが素質は昔からあったようで、その片鱗は幼少期から「殺戮衝動」として現れていた。子供の頃から生物の命を奪う事に興味を持ち、最初は虫や魚、次いで猫や蛇、終いには野良犬までも手に掛けていたという。この衝動は決して抑えきれない訳では無く、両親や姉が長年彼を叱咤した事で中学生になる頃には大人しくなっていく。だがそれはあくまで「バレルと面倒だから控えておく」程度の事でしかなく、彼の殺戮衝動は心の奥で燃ったままだった。むしろ彼の中では「人間を殺してみたい」という欲求が強まっていき、ある事件に巻き込まれてオーヴァードに覚醒して以来、その衝動を解き放つようになった。従って彼の戦い方には歯止めが無く、敵を甚振る事に抵抗が無い。その事についてUGNから注意を受ける事もあるが、オーヴァードとなった彼を止めるには「言葉」だけでは難しいのが事実である。一方で、長年培った「殺人衝動を抑える術」も活用しており、普段はせいぜい不良っぽいだけの青年の顔を演じている。この時の彼は冷静かつ協調性も持ち、屈強な体格も相まって頼りになる印象もある。この殺人衝動を抑える事が出来るという点が、彼がUGNに協力できている理由の一つでもある。

要は「衝動を抑えた善人」の顔と「衝動に任せた殺人鬼」の二つの顔を使い分けている人物で、そのどちらも彼の本質である。尚、彼がFHではなくUGNに属しているのは「FHの方が殺しがいのある奴が多い」と言う理由から。

▼狩りの時間  
セットアップ: 《ソードマスター-Lv3》  
対象: 単体  
射程: 至近  
侵食率: 3%